

第53回 国民体育大会
かながわゆめ国体



平成10年秋季大会
10月24日～29日

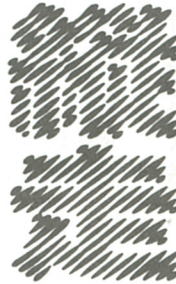
◇本市開催競技
ラグビーフットボール
(運動公園陸上競技場)

「ゆめ国体 海老名の風に 光る汗」

広報 えびな

編集・発行
海老名市役所広報広聴課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎(0462) 31・2111

この広報は再生紙を使用しています。



“山と友だち”

「ゆめ国体」にむけて

秋がすぐそこまでやってきました。これからはハイキングにもつてこいの季節、家族で山へ出かける人も多いと思います。今回はひよんなことから山岳競技(国体の正式種目)にはまつてしまつた沼田美香さん(上今泉21歳)の話です。

沼田さんは、中学時代から陸上競技を続けています。それが今年4月に職場の陸上部の先輩に誘われるまま、8月の尾根のコースを8kgの荷物を担いで走る丹波登山競走に出場。1時間17分50秒で3位に入つたその脚力が山岳競技首脳陣の目にとまり、国体の地方予選である関東大会の選手に選ばれました。

ひたすら駆け抜けます。「初日は坂を上るのに息があがってしまい、苦しくて苦しくて仕方なかつた」——よく逃げ出さなかつたですね。「次の日から気持ち切り替えて、山と友だちになつて、走りました。そうしたら少し楽だ」

はほとんどなし。そのため特徴のある形をした岩や木の根・切り株など、チーム独自の目印をつくっています。「目印には、覚えやすいように「バルタン星人」だとか、ニックネームをつけてます」

「チーム内での役割は縦走・踏査で少しでも早く走ること。どちらが好きですか?」
「縦走です。ゴールしたときの達成感

7月27日。関東大会の最終日は縦走競技。山道でカメラを構えていると、神奈川県チーム3人全員が一括に1位で駆け込んできました。最後50分の坂道も一気になりきつてゴール。あわてて追いかけていくと「こんなに感動したのは本当に久しぶり」と涙をボロボロこぼしている沼田さんがありました。彼女は、今間違いない青春を謳歌(おつか)している。



「チースが大好き」。細い体のエネルギー源?
▲関東大会縦走競技、ゴール手前100m地点で

国体の正式種目になつたのは、昭和46年の和歌山大会から。「踏査」「縦走」「クライミング」の3種目で競う。

山岳競技

- ①踏査:約5.5km、累計高度差500m以上のコースで所要時間を競う。
- ※「踏査」と「縦走」は、規定の負荷重量を競技者3人が分担して背負う。
- ③クライミング:傾斜80度以上135度以内、ルート長さ15m以上、高さ12m以上のウォール(壁)を競技者2人が登つた高さの合計で勝敗を判定する。

9月1日～10月31日

福祉強調月間

「だれもが平等で生きがいを持って生活できるまじく」をめぐり、今年も「みんなの愛と協力で」をテーマに9月1日から10月31日まで「福祉強調月間」を開催します。

みんなの愛と協力で

市民一人ひとりが高齢化社会に向け、お年寄りも若い人も健全で幸福な生活を送れるための自覚と心豊かな福祉社会の実現をめざし、福祉に対する市民意識の高揚と地域福祉推進のために市社会福祉協議会主催による、第6回福祉講演会を開催します。

福祉講演会

▽日時 9月26日(金)午後1時30分から3時30分まで(受付は午後1時から)
▽会場 市総合福祉会館
▽内容 各種福祉コーナー・模擬店など。▽問い合わせ 社会課(内4)へ。



福祉のこころ

今年で15回をむかえ、子どもお年寄りもみんなであついでふれあい福祉の輪を広げましょう。

社会福祉大会

▽日時 10月11日(土)午後1時から
▽会場 市文化会館
▽内容 社会福祉功労者表彰、アトラクション・中国曲技ショー(民族音楽、曲技、京劇など)。



福祉スタンプラリー

障害児・者作品写真展

果敢な障害児・者の作品や写真を通して、日常生活や活動の様子を紹介する展示会で、9月2日(火)～7日(日)まで開催。



中国曲技ショー

敬老のこころ

75歳以上の高齢者(大正11年9月15日までに生まれた方)をお招きし、演芸アトラクションを行います。

各種サービスご利用を

年寄りの家庭をホームヘルパーが訪問し、身の回りのことについて援助をしています。
デイサービス
介護サービス
ホームヘルプサービス

長寿のお祝い

長寿のお祝いとして、お祝い金、記念品が贈られます。
(1)敬老年金 6千円
(2)敬老祝い金 5千円

老人クラブ

老人クラブは、高齢者が自ら組織する団体で、自主的な学習活動、レクリエーション、スポーツ、健康づくり、旅行、地域福祉活動など幅広く活動を展開しています。

日常生活用品などの貸し出し・給付

ひとり暮らしや高齢者の生活に支障がある方へ、日常生活用品などを貸し出し、給付を行います。

まちなかどニュース

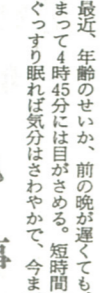
青年の祭典実行委員会が社会福祉施設へ寄贈
海老名市青年の祭典実行委員会(会長 飯田武士)が、33人が、2年間のロータリースクーポンの取集活動や、中学校の協力などで得た交換商品を、市内の社会福祉施設に寄贈しました。

9/15 運動公園フェスティバル 体を動かしてみませんか!

Table listing various sports programs such as table tennis, badminton, tennis, and other activities with their respective times and locations.

海老名運動公園は「健康・体力づくりの拠点」「心休まる憩いの場」として多くのお客さまにご利用されています。

思いをつくまな



無目的も大事

最近、年齢のせいかな、前の晩まで寝て、起きて4時45分には目がさめる。短時間でよく眠れば気分はさわやかで、今までよりも元気があふれています。

9月9日は救急の日

9月9日は「救急の日」です。去年の海老名市の救急出動件数は、3千200件で年々増加傾向にあります。

救急の日には、救急車や救急隊の活躍が注目されています。市民の安全と健康を守るために、救急の日を大切にしましょう。

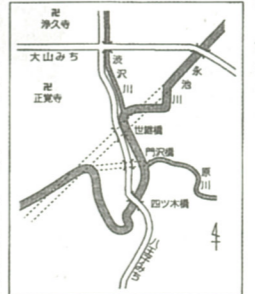
普通救命講習開催

市消防本部では、市民に緊急手当に関する正しい知識と技術を身に付けていただくため、9月27日(土)に普通救命講習を開催します。

講習の内容は、心肺蘇生法と止血法、家族のための近所や自分のために知っておきたい救急法です。

まちなかど ニュース

青年の祭典実行委員会が社会福祉施設へ寄贈
海老名市青年の祭典実行委員会(会長 飯田武士)が、33人が、2年間のロータリースクーポンの取集活動や、中学校の協力などで得た交換商品を、市内の社会福祉施設に寄贈しました。



門沢橋と世継橋
むかしの永池川蛇行略図
むかしの永池川蛇行略図
むかしの永池川蛇行略図

海老名むかしばなし
在の橋は長さ〇・〇〇、幅員約六・三、北方欄干左側へ「世継橋」右側へ「永池川」南方の欄干の左側へ「よつぎ」右側へ「ながいけかわ」と何れも横書きの金鳳翼の橋名が取り付けてある。実にくらべて、世継橋と命名したいときは、門沢橋の南方三、四〇〇メートルの旧永池川に架けてあった橋の名が四ツ木橋だったこと。世継橋が出来たのは昭和八年十二月二十三日現天皇が昭和天皇の第一皇子として御誕生になり、この幼少時の御名が「世継」であったこと。この四ツ木とやがて世を継ぐという縁起のよいこと、世継なら昔も同じ目出度いところから命名したというのである。
ただし、さきさきの四ツ木の由来についてはわからぬ。姓氏研究家の丹羽基二先生は「滋賀県坂田郡近江町にある世継の地名はもと四ツ木と書いた。この村の四隅に一本ずつ大木がそびえていた。大木は隣村の大木にもよく延焼を食いとめたので、神木として尊ばれた。隣村の宇賀村の敬光寺が焼けたので、ここに別院を立てて四ツ木寺といったり、世継寺といったりした」と四ツ木と世継の縁起めいたことを述べておられる。

姉妹都市教育交流 宮城県白石市から 豆記者が来訪

友、遠方より来る

市役所を表敬訪問

柏ヶ谷小学校の正面玄関では、児童11人が遠くからの訪問者を今か今かと首を長くして待っている。平成3年に海老名市が宮城県白石市と友好都市を結び、以来相互に市内の小学生が互に訪問して児童間の親善交流を行っている。歴史や環境の異なる二つの市の親善を深めていく。7月31日は、その姉妹都市となった白石市から代表の豆記者がやってくる日です。次代を担う児童の交流によって、より強い絆が結ばれていきます。その交流の一日を追ってみたい。

市役所を表敬訪問

訪れたのは、白石市立大鷹沢、白川、深谷小学校の3校からの6年生の児童9人(男子4人、女子5人)です。白石小学校の菊地孝彦先生、学校教育課の佐藤裕子先生に引率され、午前9時過ぎ、一行11人が市役所に到着。迎えた市教育委員会理事室の職員が案内で会議室に案内されると、「おはようございます」と各児童が大きな声であいさつしながら入室。明るく元気な好感が持てる姿が第一印象。牛村雄雄教育長が「豆記者を迎えるこの時期は大事な時であり、難しい時でもあります。人間の心、人というものは、互いに支えあい、結びあっています。皆さんは、その支えあっているところを見て下さい。そこにはやさしさ、思いやりがあると思います。広い心でいろいろ見て、そして、大きくなって下さい」と歓迎の言葉をかけられ、一人ひとりに、七重の塔のテレフォンカードが贈られた。

市役所を表敬訪問

「お互いの交流を通して両市、学校のことをよく知り、仲良くしたい」と期待を込めた思いのあいさつでした。お互いの紹介は、大人顔負けの真剣な様子。児童がこの日のために、自己紹介を兼ねた手作り名刺の交換が始まった。一人ひとりが順番に交換していったが、猫や牛の形の名刺や色とりどりのイラスト入りなど多種多様。思わず見入ってしまった。順番を待つ間、「アッ!それ、持っているの!」の声も響き、見守る関係者の笑い声が教室中。交流の世界は、すでに児童の視線の高さに入りこんでいた。

市役所を表敬訪問

「アッ!来たか来たか!」と、児童が目をキラキラと輝かせている。市役所では毎年正月に開催されるジャンボかるた大会、校庭いっばいに広げられた「かるた」を親子で手をつないで「かるた」を歴史と親子のふれあいゲームだ。ジャンボかるた大会が白石でも行われる。白石市は、児童主体による進行。まず、豆記者3校の学校紹介。各校で作成されたビデオが紹介され、ついでに友だちとなった記者たちの母校の活動の様子が映し出された。

歓迎の柏ヶ谷小学校
手作り名刺の交換
交流児童の待つ柏ヶ谷小学校(大岩哲也校長)では、玄関に手作り大きな歓迎の看板が立て掛けてありました。10時過ぎに到着した豆記者たちは、それを見て、ちょっと驚いた表情。さらに、交流の会場となった2階のパソコン教室に案内される。そこにも、ようこそ白石市のみならずと柏ヶ谷小児童の心を込めた歓迎の飾り。それを見た時には、驚きやうれしさに変わっていた様子でした。市役所の会議室では、職員室の中のような緊張感が少し感じられましたが、学校の雰囲気はいつでも同じでしょうか。豆記者の心も、最初は緊張していましたが、徐々に和んでいきました。

「お互いの交流を通して両市、学校のことをよく知り、仲良くしたい」と期待を込めた思いのあいさつでした。お互いの紹介は、大人顔負けの真剣な様子。児童がこの日のために、自己紹介を兼ねた手作り名刺の交換が始まった。一人ひとりが順番に交換していったが、猫や牛の形の名刺や色とりどりのイラスト入りなど多種多様。思わず見入ってしまった。順番を待つ間、「アッ!それ、持っているの!」の声も響き、見守る関係者の笑い声が教室中。交流の世界は、すでに児童の視線の高さに入りこんでいた。

「お互いの交流を通して両市、学校のことをよく知り、仲良くしたい」と期待を込めた思いのあいさつでした。お互いの紹介は、大人顔負けの真剣な様子。児童がこの日のために、自己紹介を兼ねた手作り名刺の交換が始まった。一人ひとりが順番に交換していったが、猫や牛の形の名刺や色とりどりのイラスト入りなど多種多様。思わず見入ってしまった。順番を待つ間、「アッ!それ、持っているの!」の声も響き、見守る関係者の笑い声が教室中。交流の世界は、すでに児童の視線の高さに入りこんでいた。

「お互いの交流を通して両市、学校のことをよく知り、仲良くしたい」と期待を込めた思いのあいさつでした。お互いの紹介は、大人顔負けの真剣な様子。児童がこの日のために、自己紹介を兼ねた手作り名刺の交換が始まった。一人ひとりが順番に交換していったが、猫や牛の形の名刺や色とりどりのイラスト入りなど多種多様。思わず見入ってしまった。順番を待つ間、「アッ!それ、持っているの!」の声も響き、見守る関係者の笑い声が教室中。交流の世界は、すでに児童の視線の高さに入りこんでいた。

友、遠方より来る



笑顔で結ばれた児童たち

「お互いの交流を通して両市、学校のことをよく知り、仲良くしたい」と期待を込めた思いのあいさつでした。お互いの紹介は、大人顔負けの真剣な様子。児童がこの日のために、自己紹介を兼ねた手作り名刺の交換が始まった。一人ひとりが順番に交換していったが、猫や牛の形の名刺や色とりどりのイラスト入りなど多種多様。思わず見入ってしまった。順番を待つ間、「アッ!それ、持っているの!」の声も響き、見守る関係者の笑い声が教室中。交流の世界は、すでに児童の視線の高さに入りこんでいた。

「お互いの交流を通して両市、学校のことをよく知り、仲良くしたい」と期待を込めた思いのあいさつでした。お互いの紹介は、大人顔負けの真剣な様子。児童がこの日のために、自己紹介を兼ねた手作り名刺の交換が始まった。一人ひとりが順番に交換していったが、猫や牛の形の名刺や色とりどりのイラスト入りなど多種多様。思わず見入ってしまった。順番を待つ間、「アッ!それ、持っているの!」の声も響き、見守る関係者の笑い声が教室中。交流の世界は、すでに児童の視線の高さに入りこんでいた。

「お互いの交流を通して両市、学校のことをよく知り、仲良くしたい」と期待を込めた思いのあいさつでした。お互いの紹介は、大人顔負けの真剣な様子。児童がこの日のために、自己紹介を兼ねた手作り名刺の交換が始まった。一人ひとりが順番に交換していったが、猫や牛の形の名刺や色とりどりのイラスト入りなど多種多様。思わず見入ってしまった。順番を待つ間、「アッ!それ、持っているの!」の声も響き、見守る関係者の笑い声が教室中。交流の世界は、すでに児童の視線の高さに入りこんでいた。

友、遠方より来る

「お互いの交流を通して両市、学校のことをよく知り、仲良くしたい」と期待を込めた思いのあいさつでした。お互いの紹介は、大人顔負けの真剣な様子。児童がこの日のために、自己紹介を兼ねた手作り名刺の交換が始まった。一人ひとりが順番に交換していったが、猫や牛の形の名刺や色とりどりのイラスト入りなど多種多様。思わず見入ってしまった。順番を待つ間、「アッ!それ、持っているの!」の声も響き、見守る関係者の笑い声が教室中。交流の世界は、すでに児童の視線の高さに入りこんでいた。

「お互いの交流を通して両市、学校のことをよく知り、仲良くしたい」と期待を込めた思いのあいさつでした。お互いの紹介は、大人顔負けの真剣な様子。児童がこの日のために、自己紹介を兼ねた手作り名刺の交換が始まった。一人ひとりが順番に交換していったが、猫や牛の形の名刺や色とりどりのイラスト入りなど多種多様。思わず見入ってしまった。順番を待つ間、「アッ!それ、持っているの!」の声も響き、見守る関係者の笑い声が教室中。交流の世界は、すでに児童の視線の高さに入りこんでいた。

「お互いの交流を通して両市、学校のことをよく知り、仲良くしたい」と期待を込めた思いのあいさつでした。お互いの紹介は、大人顔負けの真剣な様子。児童がこの日のために、自己紹介を兼ねた手作り名刺の交換が始まった。一人ひとりが順番に交換していったが、猫や牛の形の名刺や色とりどりのイラスト入りなど多種多様。思わず見入ってしまった。順番を待つ間、「アッ!それ、持っているの!」の声も響き、見守る関係者の笑い声が教室中。交流の世界は、すでに児童の視線の高さに入りこんでいた。

「お互いの交流を通して両市、学校のことをよく知り、仲良くしたい」と期待を込めた思いのあいさつでした。お互いの紹介は、大人顔負けの真剣な様子。児童がこの日のために、自己紹介を兼ねた手作り名刺の交換が始まった。一人ひとりが順番に交換していったが、猫や牛の形の名刺や色とりどりのイラスト入りなど多種多様。思わず見入ってしまった。順番を待つ間、「アッ!それ、持っているの!」の声も響き、見守る関係者の笑い声が教室中。交流の世界は、すでに児童の視線の高さに入りこんでいた。

最高の姉妹都市に! 柏ヶ谷小学校

交流会の最初に手づくりの名刺を交換しました。渡す時は緊張したけれど、受けとった瞬間が「わあ、かわいい」と言われてうれしかった。緊張もほぐれました。もらった名刺もとてもかわいかったです。ビデオの学校紹介では、白石市のご紹介が、とてもわかりやすかったです。1日しかない交流会なのに、とても楽しかったです。

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

白石市から大きな「けし」が柏ヶ谷小学校へプレゼントされました。最初は、初めに感じたこと「元気な友だち」と思いました。柏ヶ谷小学校6年 坂井 那恵

「お互いの交流を通して両市、学校のことをよく知り、仲良くしたい」と期待を込めた思いのあいさつでした。お互いの紹介は、大人顔負けの真剣な様子。児童がこの日のために、自己紹介を兼ねた手作り名刺の交換が始まった。一人ひとりが順番に交換していったが、猫や牛の形の名刺や色とりどりのイラスト入りなど多種多様。思わず見入ってしまった。順番を待つ間、「アッ!それ、持っているの!」の声も響き、見守る関係者の笑い声が教室中。交流の世界は、すでに児童の視線の高さに入りこんでいた。

就業構造基本調査に協力

10月1日、就業構造基本調査が行われます。わが国の就業・不就業の実態を把握し、雇用対策など社会・経済政策の基礎資料を得ることを目的として...

9月10日は全国下水道促進デー

下水道は、快適な居住環境の実現と、河川・湖沼・海などの公共用水域の水質汚濁を防止するために不可欠な公共施設です...

普及率・当市は81・9%

下水道いろいろコンクール応募要領
部門(小学生、中学生、高校生)
資格(年齢制限)
応募方法(作品の裏面に学校名・学年・氏名を明記)

保健医療セミナー開催

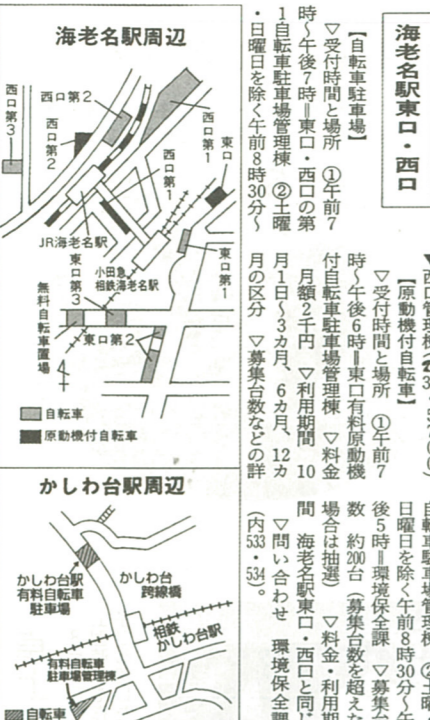
市では、海老名市医師会・厚木保健福祉事務所と共催で、平成9年度保健医療セミナーを次のとおり開催します...

市内で10月9日にシルバーウォーキング

高齢者の健康維持増進、生きがいづくりを目的に、シルバーウォーキングを実施します...

9月4日(12日)に受付

市では、10月使用開始として海老名駅東口・西口の有料自転車駐輪場および原動機付自転車駐輪場の申し込みを、9月4日(木)から12日(金)まで次の方法を受け付けます...



環境シリアル

わたしたちの豊かな社会は、エネルギーの消費によって支えられています。温暖化・酸性雨など地球規模での環境や資源の危機などが懸念されています...

冷凍冷蔵庫の詰めすぎは禁物

なると上手な省エネルギーのコツをいくつか紹介しましょう。家庭で使われる電力消費量の4分の1を占めている冷凍冷蔵庫は、食品を詰めすぎるのは禁物です...

成人式を創ってみませんか!

市では、毎年成人式を迎える方を対象に、司会、受付などの式典運営に携わる運営委員を募集しています...

登録ヘルパーを募集

市社会福祉協議会では、日常生活を営むのに支障のある高齢者や障害者のいる家庭に直接訪問し、家事・身体介護を行う登録ヘルパーを募集しています...

フリーマーケット出店者を募集

今年もフリーマーケットが市役所駐車場で開催されます。みなさんの家の中には、まだ十分に使えるのに「不用品」として押し入れの中に眠っている品物があります...

有馬図書館の催し

●読書会「わらべうたがはくむ」
●有馬図書館では、親子のふれあいを大切にした読み聞かせと語りあいの講座を開催します...

有馬図書館の催し

●読書会「わらべうたがはくむ」
●有馬図書館では、親子のふれあいを大切にした読み聞かせと語りあいの講座を開催します...

有馬図書館の催し

●読書会「わらべうたがはくむ」
●有馬図書館では、親子のふれあいを大切にした読み聞かせと語りあいの講座を開催します...

有馬図書館の催し

●読書会「わらべうたがはくむ」
●有馬図書館では、親子のふれあいを大切にした読み聞かせと語りあいの講座を開催します...

有馬図書館の催し

●読書会「わらべうたがはくむ」
●有馬図書館では、親子のふれあいを大切にした読み聞かせと語りあいの講座を開催します...

有馬図書館の催し

●読書会「わらべうたがはくむ」
●有馬図書館では、親子のふれあいを大切にした読み聞かせと語りあいの講座を開催します...

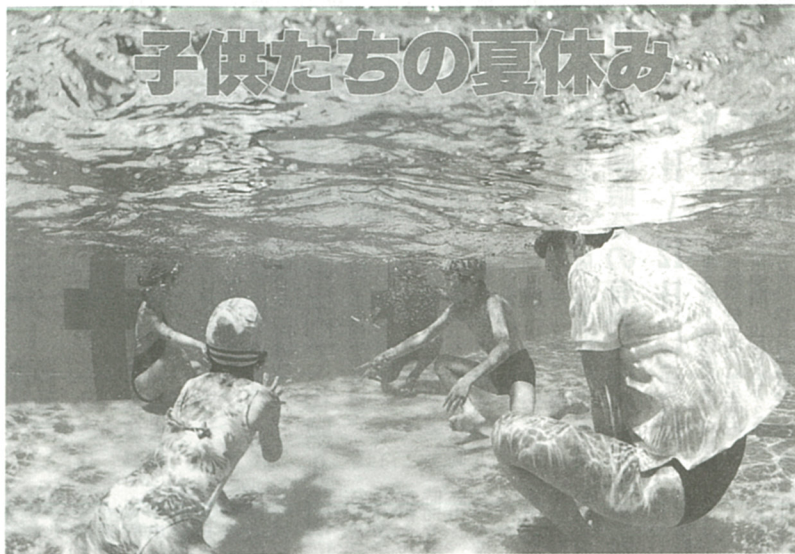
有馬図書館の催し

●読書会「わらべうたがはくむ」
●有馬図書館では、親子のふれあいを大切にした読み聞かせと語りあいの講座を開催します...

えびな蓼科荘 空室状況
8月22日現在
Table with columns for date (9/1 to 9/30) and room status (空室/満室).

8月分の価格情報
Table with columns for item name, unit, and price.

●お年寄りの手作り作品展とバザー
●フリーマーケット出店者を募集
●登録ヘルパーを募集
●成人式を創ってみませんか!



子供たちの夏休み

親子で水しぶき!

杉久保・杉本小学校のプールで親子水泳教室が開かれた。最終日には、元気に泳ぐ姿が見られた。



橋口奈津美ちゃん



塩脇 俊貴くん

チャームポイントはえくぼのなつみです。今は、お誕生日にもった三輪車に乗って遊ぶのが一番楽しいです。(門沢橋、橋口和雄・陽子さんの長女)

ご飯の時、テーブルの上で遊んでよくババに怒られる。僕も怒り返して怒るけど最後はニコッとしてごまかしちゃうの。(下今泉、塩脇俊治・明子さんの長男)



洲鎌 志保ちゃん



石山 裕大くん

お兄ちゃんに手がかかった分、私で楽しようだなんて甘いんだなあ。私が誰から生まれたかと思ってるの。元気が一番! (今里、洲鎌洋之・和恵さんの長女)

こんにちは。僕は子犬のチロと追い駆けっこをしたり、庭先で水遊びをしたあとにおやつを食べるのが大好きです。(門沢橋、石山秀利・由佳里さんの長男)

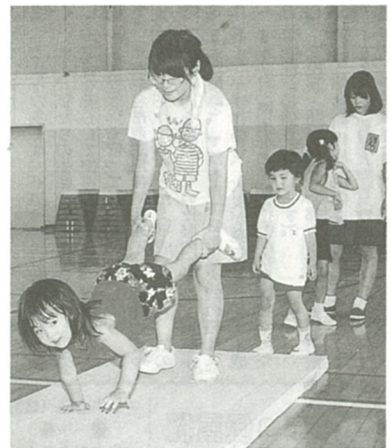
まんまるおもちん



卓上時計できたよ
8月4日から4日間、有馬小学校で卓上時計を作る工作教室に18組38人の親子が参加した。

くるっと前回り!

7月28日から5日間、上星小学校で親子体操教室が行われた。ボール、輪、マット、跳び箱に挑戦した。



楽しい仲間

チームワークが重要

「大会では、テントの設置や食事など個人の役割を分担し責任をもつチームワークが重要ですよ」と話すのは、県立中央農業高校山岳部の部長たち。

同部は、今年5月に1泊2日で西丹沢を会場に行われた、インターハイ県予選の登山大会(60校参加)で優秀な成績を収め、11月に埼玉県秩父山系で行われる関東大会に男子・女子チームとも出場が決まった。

3年前の山岳同好会の時から本格的に活動を始め、今年から部活動に昇格したばかり。部員は、男子4人・女子5人の計9人。学校では畜産や園芸を専攻している。普段の練習は、テント生活に慣れるため毎月1回1泊で丹沢へ。そして、夏休みの合宿は4泊5日で北アルプス等まで遠征している。合宿では、5日分の食料や水で1人当たり約30kgのリュックを背負うことになる。「初日は、標高500mから3千m位まで歩くので肩が痛くて青くなってしまいます。でも、一晩すれば苦しかった事は忘れ、そして頂上にたどりついた時の達成感は何ともいえないです」と清水部長。



関東大会に出場の県立中央農業高校「山岳部」

北岳の山頂で部員たち(夏合宿から) 記入した計画書を作成しなければならぬ。この計画書も審査対象となる。当日は、4人程度でチームを作りテントの設置技術や体力、歩行技術、ごみの処理、マナーなど22項目の22点満点で審査される。

「歩行中、時には、審査員から装備品の三角巾を出してくれとか、今の位置を白地図に示さないとい、言われることもあるんです。また夜は、課題テーマのペーパー試験や、気象のラジオ放送を聞いて天気図用紙に気圧・温度などを記入する試験も」と、田中副部長。

一番苦労するのが食料。近くのスーパーで安くて、栄養があるものを捜し出す。そして、ごみはすべて持ち帰るため、外箱なども取り除く工夫もしている。

清水部長は「関東大会は、コースが長く8時間も歩かなければならないので、まず踏破を目標に頑張ります」と抱負を話している。

編集後記

一度は山岳競技を体験しよう、と、6月のある日、縦走コースの下見に同行させてもらいました。山の中を登り始めてからゴールするまでずっと、やらなきゃ

かったと後悔し続けた。本当に息が苦しかった。が、終わった瞬間、苦しさ吹き飛び、妙に体力に自信がついたのです。でも、もう二度とやるもんか! (な)